

# 「踏みしめて」第49号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

師走選挙（衆院選）が終了し、地元静岡三区からは、宮澤博行氏（小選挙区当選）と小山展弘氏（比例復活当選）が選出されました。

政権を保持した安倍政権は、アベノミクスを継続し、地方経済を発展させるべく地方創生に力を入れて頂けるということなので、森町としてもそれをしっかり活用して、まちづくりが進められることを期待しています。

さて、12月18日に12月定例議会が閉会となりました。今号は、11月28日の臨時議会と、12月議会の内容を主にご報告いたします。

## 災害復旧に早期着手！

台風18号により発生した災害に対応するため、10月10日に町単独事業として2,560万円が専決処分され、11月28日の臨時議会で承認しました。

農道の崩土除去及び農業用水路の浚渫等7カ所分180万円、草ヶ谷パイロット地内農道災害復旧測量設計業務委託料に130万円、治山施設からの土砂流出に伴う浚渫等8カ所分297万円、町道等の路面整備、崩土除去、倒木処理等の経費57カ所分1,870万円を補正計上しました。

また、公共土木施設災害復旧のための設計業務委託料として、819万2千円が予備費より流用されました。

## 衆議院議員総選挙

11月21日衆議院が解散され、12月14日の総選挙に準備を間に合わせるため、11月21日に選挙費として809万7千円が専決処分され、11月28日の臨時議会で承認しました。

主なものとして、期日前投票所における投票管理者並びに立会人等の報酬に69万4千円、投・開票事務に従事する職員諸手当に356万円、入場券や選挙広報配達料などの通信運搬費に58万4千円、選挙用ポスター掲示場設置及び撤去委託料に69万8千円、投票用紙自動交付機3台購入に64万8千円を補正計上しました。

財源は、806万8千円が衆議院議員総選挙執行経費として国から交付されます。

## 給与引き上げ！

人事院勧告の民間給与との較差等に基づく、給料月額、初任給調整手当、期末・勤勉手当の引き上げ改訂の勧告を受けた国の動向を踏まえ、森町の給与を改正しました。

議会議員及び特別職の常勤者と教育長の期末手当を、本年より0.15月分引き上げ、一般職については、勤勉手当を本年より0.15月分引き上げ、月例給を初任給を含めた若年層に重点を置きながら引き上げる事となりました。

## 中央体育館売却！

中央体育館及びテニスコート敷地を（10,945.63㎡）、隣接するヤマハモーターエレクトロニクス(株)に、既存建造物の解体費用等に係る経費5,036万5,044円を控除した額、1億2,476万5,036円で売却することとなりました。（㎡単価16,000円）

今後、森町における税込増及び雇用の確保等、産業の活性化が図られることを期待します。

## 子ども・子育て支援事業

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が成立し、子ども・子育て支援の新たな制度が創設され、児童福祉法が改正されたことに伴い、森町でも三つの条例制定と一部条例改正をすることとなりました。

「子ども・子育て関連3法」では、急な仕事や病気、兄弟姉妹の学校行事などの際に利用できる「一時預かり」や、「病児保育」、「放課後児童クラブ」などの事業を市町村の実施する「地域子ども・子育て支援事業」と位置づけ、国が財政支援を行います。

この「地域子ども・子育て支援事業」には、保育が必要な子どもだけではなく、すべての子ども・子育て家庭を対象とした支援が含まれます。

これにより、子育てのさまざまなニーズに応じた支援が可能となります。

教育・保育を受けようとする子どもの保護者の方は、市町村から保育の必要性等の認定を受けることとなります。

利用者の方には、認定に応じ、希望する施設を選択していただくこととなります。

また、利用する施設を選ぶ際には、必要に応じて市町村による利用の調整や施設のあっせんなどの支援が受けられます（なお、保育の利用に当たっては市町村に申し込み後、市町村が調整する仕組みになっています）。

◆森町放課後児童クラブの対象年齢が6年生までとなりました。

◆主に3才未満の保育を必要とする乳幼児に対して、家庭的な雰囲気のもと行われる家庭的保育事業が、町の認可で始められることとなりました。

- ・家庭的保育事業（定員5人以下）…保育者の居宅、その他の場所で行います。
- ・小規模保育事業（定員6～19人）
- ・居宅訪問型保育事業…ベビーシッター等1対1を基本として行います。
- ・事業者内保育事業…企業が、主として従業員の保育を必要とする子の保育を実施します。地域において保育を必要とする子どもにも保育を提供します。

## 預かり保育スタート！

平成27年度より、森幼稚園と園田幼稚園で「預かり保育」を実施することとなりました。

（1）年間預かり保育を月額5,000円（2）一時預かり保育を日額500円（3）長期休業中預かり保育を日額1,000円としました。

## 災害復旧工事 台風18号

県より現年発生農業用施設補助災害復旧事業補助金455万円を受けて、西俣の農業用水路の決壊と、草ヶ谷パイロット地内の農道路肩崩壊の復旧工事700万円を補正計上しました。

国より現年発生公共土木施設補助災害復旧費負担金3,134万9千円を受けて、橘地内町道大上宮奥線2カ所の路肩決壊と、一宮大久保地内町道小川線の法面崩落、準用河川大洞院川3カ所の護岸崩落等の復旧工事5,300万円を補正計上しました。

## 寄付金を活用！

☆森町出身の藤本氏から120万円の寄付を受け、森小学校及び森中学校の図書を購入することとなりました。

☆天方城に縁のある方から100万円の寄付を受け、天方城趾の観光案内看板を設置することとなりました。

☆町民の方から50万円の寄付を受け、町民の森に案内標識及びベンチを整備することとなりました。